



photo01



photo02

これまでで一通り、各部屋でどのようにIKEAの家具を使ったかレポートしました。今回はこれまでお話できなかった小物や色についてレポートしたいと思います。

まず色についてですが、もう皆さんもお気づきの通りIKEAで私が購入した家具のほとんどはホワイトのもので、建物全体のコンセプトからもホワイトを基調にしていますが、インテリアについても同様で、壁・天井はホワイト、床や扉などの木部は木目が消えない程度に白く塗装しています。(photo01)

造付け家具のように見せたいということもあり、壁や家具などはあまり主張しないというのが狙いでもあります。住宅空間はそこを使用する家族がいて初めて成立するもので、私を含め妻や子供たちも空間を構成する要素と考えています。空間の中に様々な色の洋服を着た子供たちがいて初めて住宅空間と言えると思います。ですので、これまで紹介した我が家の写真も子供たちが写っているものが多く、白い空間の中にアクセントを付けてくれます。ビビットな色のIEKAのシーツや布団カバーなどもそうです。こんな思いから家具類はすべてホワイトにしています。(photo02)

IKEAは家具だけでなくたくさんの小物類が充実しているのも魅力のひとつです。ここではIKEAの小物を少しアレンジして使用しているものを紹介します。

IKEAのマグネットボード(SPONTAN)を利用して私の設計事務所の看板を造りました。サインはパソコンで簡単に作れるのでいろんなことが出来ると思います。(photo03)



photo03



photo04

次の写真は玄関のインターフォンカバーです。これはフォトフレーム(FINLIR)で、それにドリルで穴を開けて既存のインターフォンに取り付けたものです。アクリル板に穴を開けるのはちょっとしたコツが必要ですが、慣れればそれほど難しいものではありません。(photo04)

スチール製のベンチは車庫に置いた屋外用のベンチ(IKEA製)です。ベンチとしても使用しますが、通常は下に灯油のポリタンクや子供の砂遊びのおもちゃなどを収納しています。ベンチの後ろにあるのはトローリー(FRAKTA)です。IKEAの商品には珍しく【IKEA】のロゴが入っているののでつい買ってしまいました。(photo05)

バルコニーから吊り下げられているのもIKEAで売っているブランコ(EKORRE)です。我が家のバルコニーの床はプラスチック(FRP)製のグレーチングなので、その穴に引っ掛けています。子供たちや子供の友達にもとても評判がいいです。(photo06)



photo06



photo05